

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

☞ 会社の活動力「総資本回転率」の分析

Q : 事業活動に投入した資本が、フルに生かされているかをつかむ方法を、教えてください。

A : 事業活動に投入した総資本が、有効に活用されているかを見る指標として、総資本回転率があります。この総資本回転率は、1年間の売上高で資本が何回回収できるかがわかります。具体的には次のように計算します。

① 総資本を出す

総資本 = 資本合計 + 負債合計

② 総資本回転率を出す

総資本回転率 = 売上高 ÷ 総資本

【分析】

- ① 払込資本金や資本合計だけでなく、負債も資本（他人資本）のうちです。したがって、負債合計 + 資本合計の全資本を運用して、いくら売上高をあげているかを知ることが必要です。
- ② 回転率とは足の速さのことで、例えば総資本回転率が3回であれば、 $365日 \div 3回$ の122日で資本が回収できることを意味します。
- ③ 回転率と利益率は不可分で、一般に反比例の関係があります。回転率の高い業態や商品は利益率が低く、利益率が高いものは回転率が低いのが通例です。
- ④ 回転率が落ちて、利益率が上がってこれをカバーできれば問題ありません。しかし、利益率が不変で回転率が減少したときは、注意信号です。原因をつきとめましょう。

